

岩沼市民バス運行計画（案）に対するパブリックコメントの結果

<p>1</p>	<p>①利害関係者</p>	<p>下記の4点の意見・要望があります。</p> <p>1) 今後、さらに高齢化が進むことを鑑みると AI バス におけるバス停の設置が適正ではなく、Door To Door もしくは、生活維持に利用しているごみ集積所同 等の間隔で設定すべきと考えます。</p> <p>2) 震災復興路線については、需要、必要性等の観点よ り、AI バスへの切り替え等の検討も一つと考えます。</p> <p>3) 朝夕などの混雑時間以外は、乗降者数実績等を踏ま え、AI バスへの移行へ検討も可能と考えます。 将来的には、デマンドタクシーは、ダイナミック・プラ イシング料金へ移行し、乗合率により料金変動するよう な仕組みを導入できると収益性向上につながると考え ます。 また、市民バスとデマンドタクシーを併用することで、 デマンドタクシーの認知度を向上し、新たな交通手段と しての利用者拡大に繋がるとよいと考えます。</p>	<p>1) バス停以外の AI バスの乗降スポットについては、今 後、公共施設、商業施設や交通事業者等と協議の上、検 討を進めていきたいと考えております。</p> <p>2) 震災復興路線は廃止して、市民バス（急行便）に切 り替えを行う計画（案）となっております。</p> <p>3) AI バスへの移行については、利用状況等を踏まえ、 適宜検討してまいります。 なお、ダイナミック・プライシング料金への移行や市民 バスとデマンドタクシーを併用については、今後の参考 とさせていただきます。</p>
----------	---------------	---	--

		<p>4) GTFS を活用したロケーションシステムを導入し、他公共交通機関との乗り継ぎ情報の案内、岩沼駅や仙台空港、公共施設、商業施設、観光スポットなどにデジタルサイネージを設置し市民バス運行状況を表示させるなどの対応をとることで、市民及び来訪者、高齢者等、市民バス利用者の利便性向上が期待できると考えます。</p>	<p>4) ロケーションシステムについては、参考としてまいります。</p>
2	②利害関係者	<p>下記の2点の意見・要望があります。</p> <p>1) キャッシュレスが、実際に導入となった場合は、岩沼デマンドタクシー、岩沼 AI バス、路線バスすべてに対応となるのでしょうか。</p> <p>2) マイナンバーと連携させることで、デマンドタクシーや AI バスの個人情報登録が簡単となり、利便性が向上し、市民と市外の住民との料金の差別化等も可能となるのではないのでしょうか。今後対応していく可能性はございますか。</p>	<p>1) キャッシュレス化については、岩沼デマンドタクシー、岩沼 AI バス、路線バスの全てにおいて、計画期間内で検討を進めていきたいと考えております。</p> <p>2) マイナンバーとの連携については、計画期間内で検討を進めていきたいと考えております。</p>